

CASBEE神戸ver.3

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

■使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西区学園東町8丁目計画新築	階数	地上10F
建設地	神戸市西区学園東町8丁目2番2	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域	平均居住人員	764 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年9月 予定	評価の実施日	2020年12月17日
敷地面積	7,410 m ²	作成者	株式会社長谷コーポレーション 藤本
建築面積	2,594 m ²	確認日	
延床面積	14,910 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.2

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 CASBEE神戸の重要項目		
バリアフリー計画 Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 <p style="text-align: right;">4.0</p>	建築物の耐震性等 Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 <p style="text-align: right;">3.0</p> Q-2/2.4 信頼性 <p style="text-align: right;">3.2</p>	まちなみ・景観への配慮 Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 <p style="text-align: right;">4.0</p>
配慮の概要 バリアフリー新法の建築物移動等円滑化基準を満たしている	配慮の概要 劣化対策等級3となるコンクリートを採用しているほか、造作と躯体を用意に分別できる仕様とし可変性に考慮している。	配慮の概要 学園都市駅から敷地までの街路の街灯を明るい照明へ変更し、地域への安全性に配慮する。
その他の配慮事項		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される